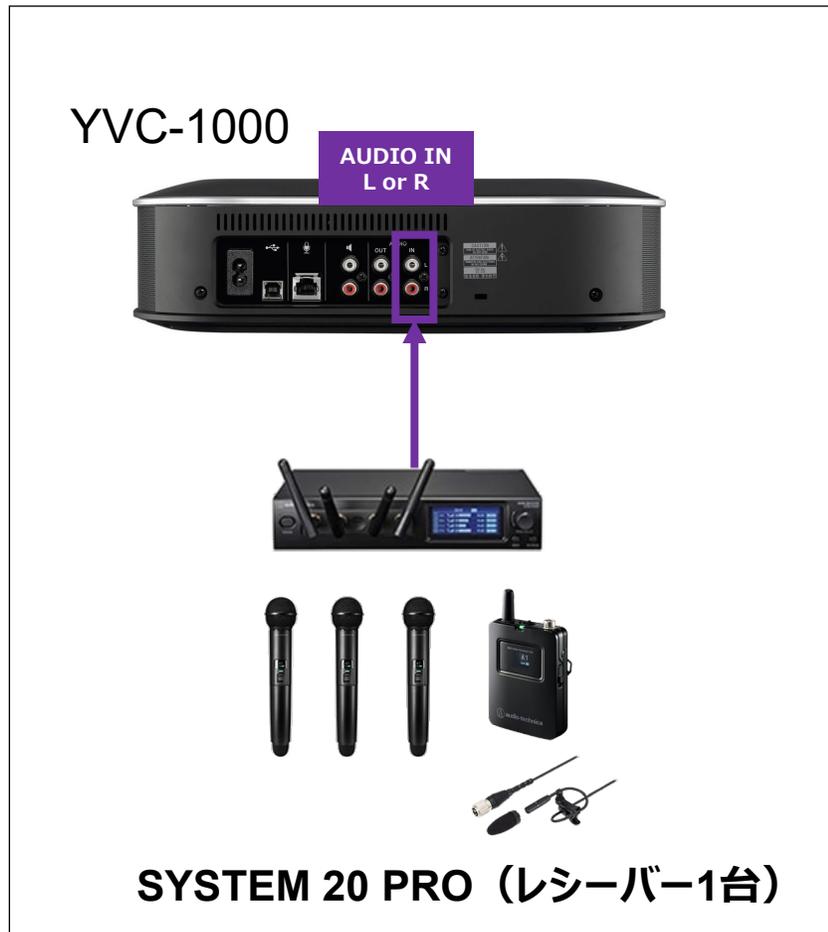


YVC-1000

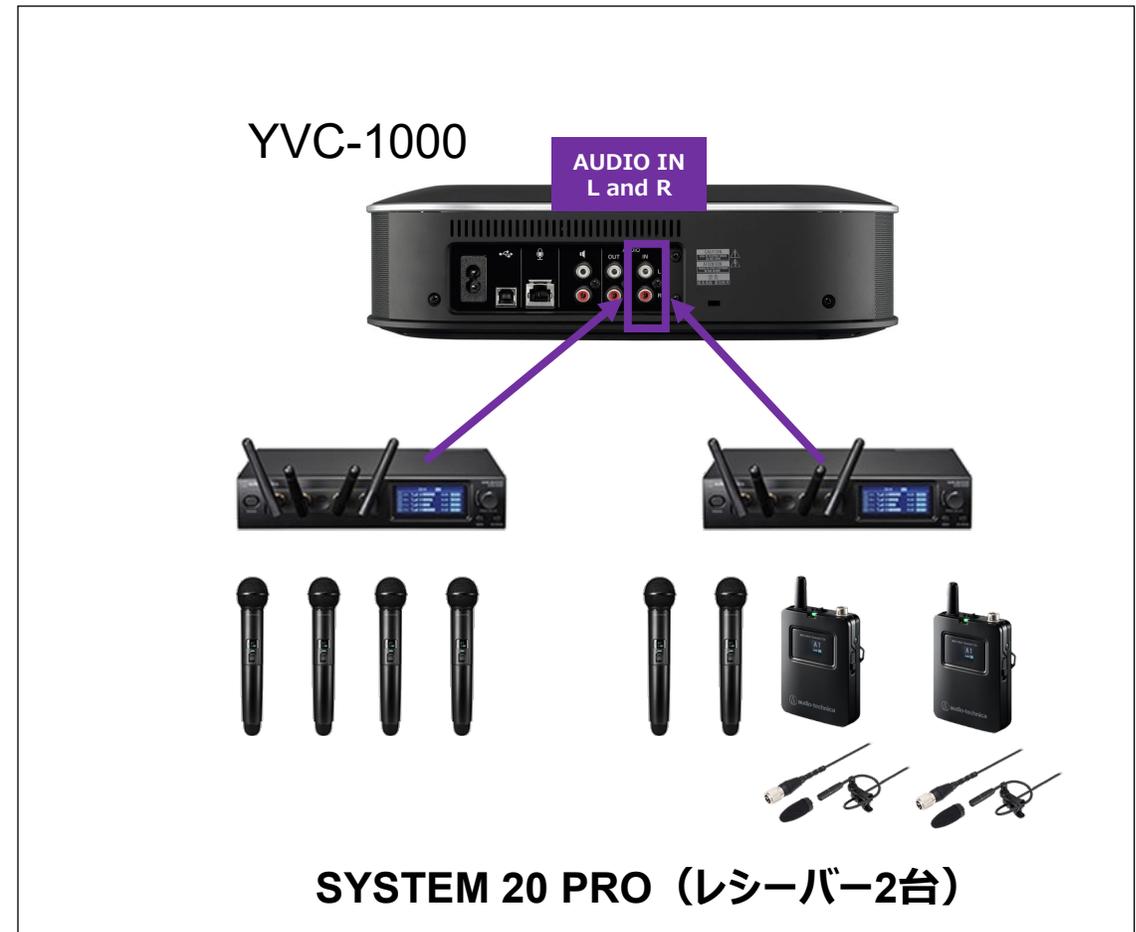
audio-technica SYSTEM 20 PROシリーズ 接続マニュアル

本資料は2025年5月時点の情報を元に作成した参考資料です。
SYSTEM20PROの最新情報や詳細は以下オーディオテクニカ社のホームページをご確認ください。
<https://www.audio-technica.co.jp/proaudio/>

マイク最大4本の場合



マイク最大8本の場合



異なる種類のマイクを混在して使用可能です

使用機器例

メーカー	品名		型番		
ヤマハ	遠隔会議用 マイクスピーカー		YVC-1000		
オーディオテクニカ	レシーバー (無線マイクの受信機)		ATW-R1440		
	マイク (トランスミッター)	ハンドマイク	SYSTEM 20 PRO シリーズ		
		ピンマイク			

マイク：1~4本 使用の場合

① 機器同士の接続

※すべての機器の電源をOFFにしてから接続してください

YVC-1000



AUDIO IN
L or R

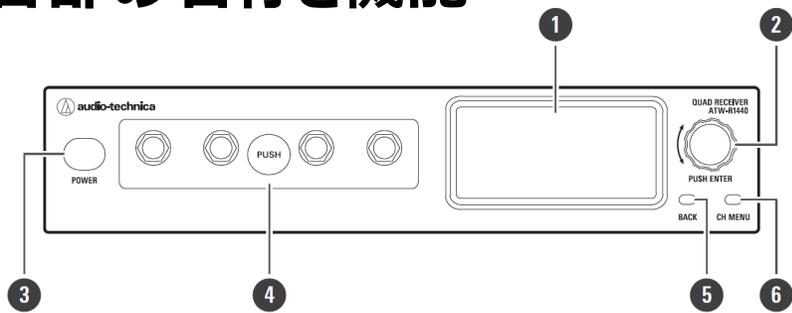
接続ケーブル
RCAピン⇔XLR (メス)

SYSTEM 20 PRO
レシーバー



4/MIX

■ 各部の名称と機能



4chレシーバー ATW-R1440

① ディスプレイ

レシーバーの状態や設定のメニューが表示されます。

② コントロールダイヤル

回して設定項目を選び、押して決定します。

③ 電源ボタン

電源をON/OFFします。

④ レシーバーユニット

取り出して外部設置することができます。

⑤ BACKボタン

押すと前の画面に戻ります。長押しするとメイン画面に戻ります。

⑥ CH MENUボタン

押すとチャンネル設定のメニューが表示されます。押すたびに設定するチャンネルが切り替わります。

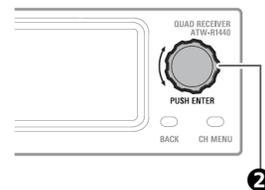
詳細は以下をご参照ください

■ SYSTEM 20 PRO 取扱説明書

<https://www.audio-technica.co.jp/document/System20/pdf/UM/System20PRO-UM-JA.pdf>

■ 設定メニューの表示手順

1 コントロールダイヤルを押します。



② コントロールダイヤル

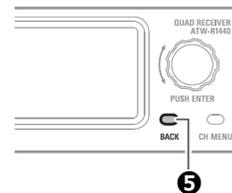
» レシーバー設定メニューが表示されます。

2 コントロールダイヤルを回してレシーバー設定メニューや設定を選択します。

3 コントロールダイヤルを押して決定します。

4 BACKボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。

- 設定途中の場合はキャンセルされます。
- 長押し（約2秒）すると、メイン画面に戻ります。



⑤ BACKボタン

■ 受信モードの設定

・1つのレシーバーで最大4本のマイクを接続するための設定をします

※初期状態：マイクの接続数は**最大2本**です

※受信モードを変更するとレシーバーとマイクのペアリング情報は削除されるため、**再度ペアリング設定が必要です**

1. レシーバー設定メニューから「**RF MODE**」を選び、コントロールダイヤルを押す
2. コントロールダイヤルを回して「**HD mode**」を選び、コントロールダイヤルを押す
3. 「**OK**」を選び、コントロールダイヤルを押す

設定が完了し、液晶画面に「**HD**」が表示されます



詳細は以下をご参照ください

■ SYSTEM 20 PRO取扱説明書P53「受信モードを設定する」

<https://www.audio-technica.co.jp/document/System20/pdf/UM/System20PRO-UM-JA.pdf>

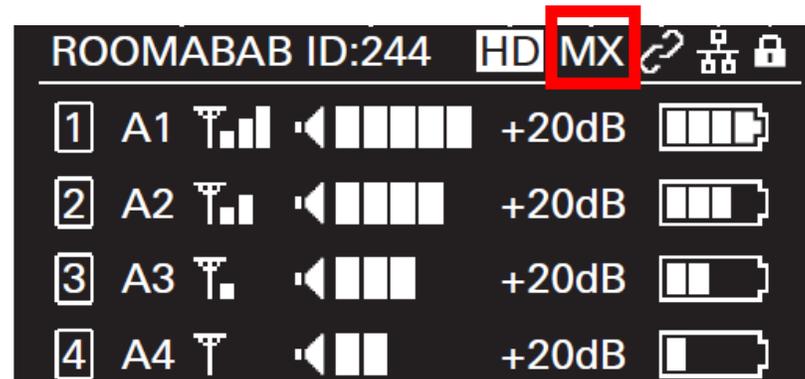
■ミックス出力の設定

・最大4本のマイクをミックスした音声をコネクター4/MIXから出力するための設定をします

※初期状態：ミックス機能はOFFです（4/MIXからはCH4に接続されているマイクの音声のみが出力されます）

1. レシーバー設定メニューから「**UTILITIES**」を選び、コントロールダイヤルを押す
2. コントロールダイヤルを回して「**OUTPUT MIX**」を選び、コントロールダイヤルを押す
3. コントロールダイヤルを回して「**Mix**」を選び、コントロールダイヤルを押す
4. コントロールダイヤルを回して「**Line**」を選び、コントロールダイヤルを押す

設定が完了し、液晶画面に「**MX**」が表示されます



詳細は以下をご参照ください

■ SYSTEM 20 PRO取扱説明書P54「ミックス出力の設定」

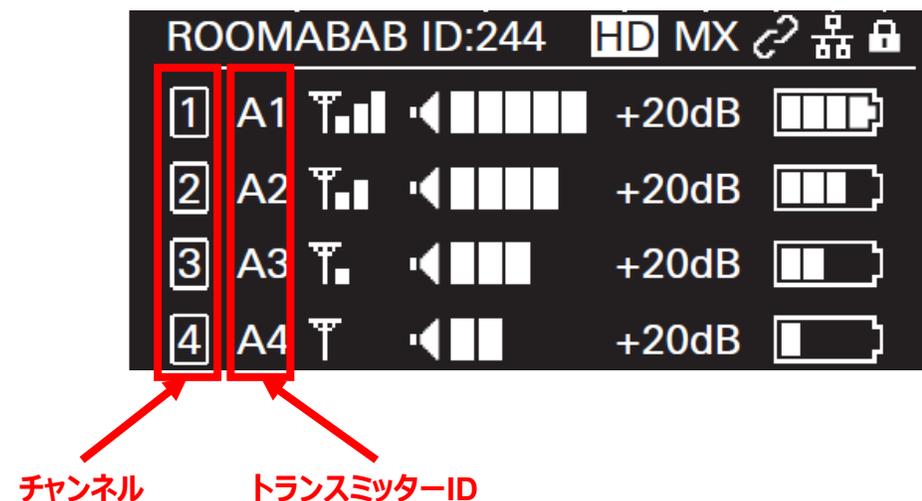
<https://www.audio-technica.co.jp/document/System20/pdf/UM/System20PRO-UM-JA.pdf>

■レシーバーとマイクの無線接続（ペアリング）

- ・使用台数分のマイクをペアリングします

それぞれのチャンネルに以下のトランスミッターIDを登録します（※登録方法は次ページ）

チャンネル	トランスミッターID
1	A1
2	A2
3	A3
4	A4



詳細は以下をご参照ください

- SYSTEM 20 PRO取扱説明書P45「ペアリングのしかた」、P62-64「ペアリングモード」

<https://www.audio-technica.co.jp/document/System20/pdf/UM/System20PRO-UM-JA.pdf>

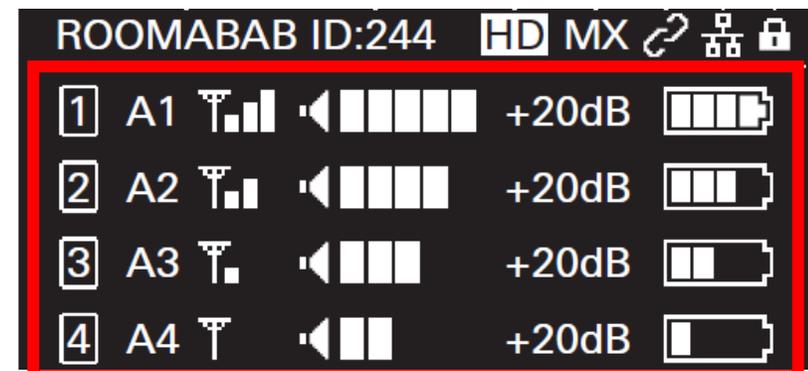
■ レシーバーとマイクの無線接続（ペアリング）

・チャンネル1~4ごとに以下の設定をします（※マイク4本使用時は4回実施）

1. レシーバーをペアリングモードにする(※手順は次ページ参照)
レシーバーの液晶画面に「**Pairing**」と表示される
2. マイクの電源がOFFの状態ですべてのマイクの電源ボタンを長押し（約5秒）
3. マイクのインジケータが緑色と赤色で交互に点滅したら指を離す
マイクのディスプレイに「**Pairing**」と表示される
4. ペアリングが完了すると、レシーバーのディスプレイに完了画面が表示される
マイクのインジケータが点滅から点灯に切り替わる

設定が完了すると、液晶画面にペアリングされているマイクが表示されます

チャンネル	トランスミッターID
1	A1
2	A2
3	A3
4	A4



詳細は以下をご参照ください

■ SYSTEM 20 PRO取扱説明書P45「ペアリングのしかた」

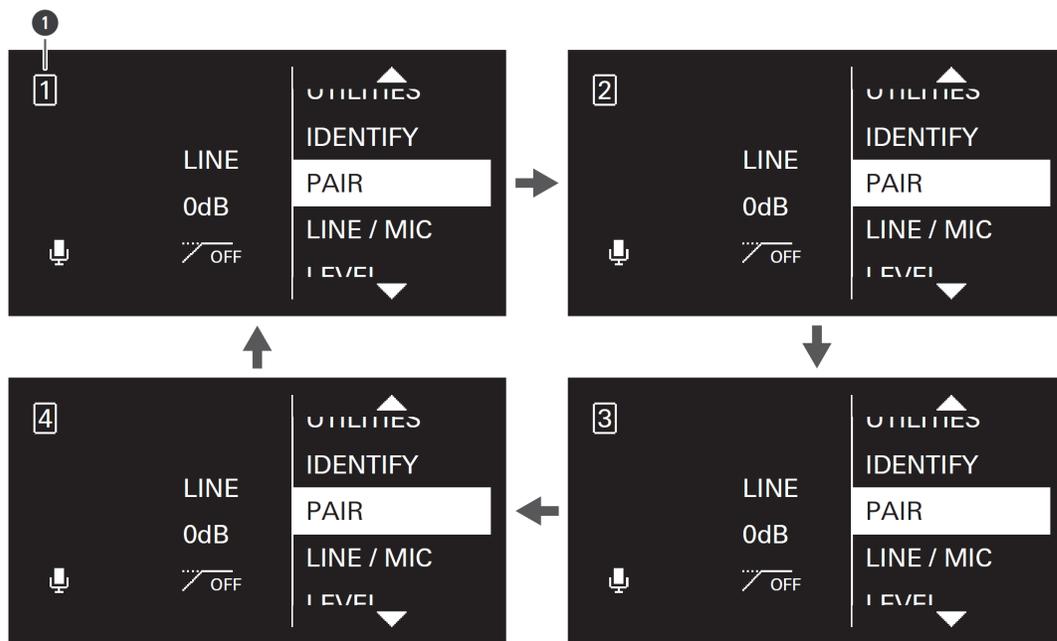
<https://www.audio-technica.co.jp/document/System20/pdf/UM/System20PRO-UM-JA.pdf>

■ ペアリングモードへの切り替え手順

ペアリングモード

1 CH MENUボタンを押して、設定するチャンネルを選択します。

- 押すたびに設定するチャンネルが切り替わります。



① チャンネル

詳細は以下をご参照ください

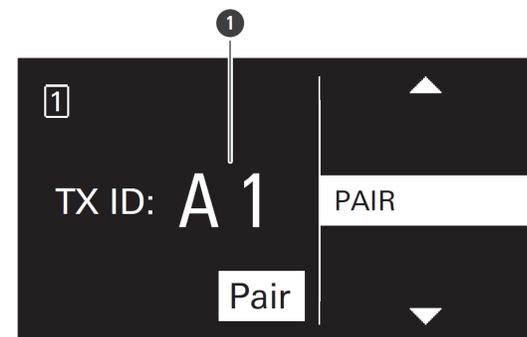
■ SYSTEM 20 PRO取扱説明書P62-64「ペアリングモード」

<https://www.audio-technica.co.jp/document/System20/pdf/UM/System20PRO-UM-JA.pdf>

2 コントロールダイヤルを回して「PAIR」を選び、コントロールダイヤルを押します。

3 コントロールダイヤルを回してトランスミッターIDに設定する文字を選び、コントロールダイヤルを押します。

- A~Z および0~9から2桁の文字を設定できます。



① トランスミッターID

4 コントロールダイヤルを回して「Pair」を選び、コントロールダイヤルを押します。

» レシーバーのディスプレイに「Pairing」と表示され、トランスミッターとペアリングが開始されます。

- ペアリングが成功すると「Pairing succeeded」と表示されます。
- タイムアウトした場合は「Timeout」、キャンセルした場合は「Canceled」、失敗した場合は「Failed」と表示されます。

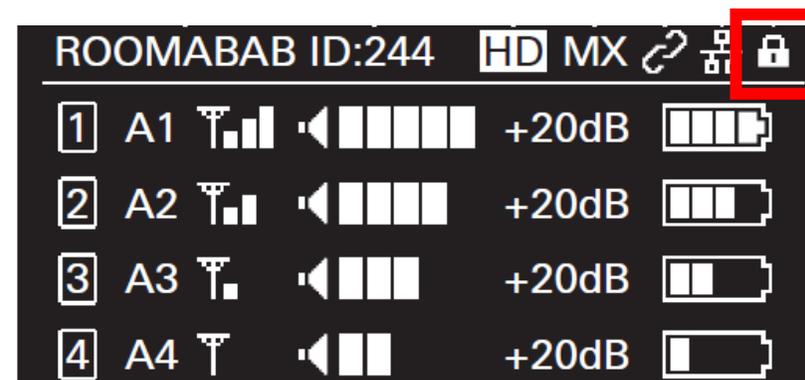
■ 設定をロックする (※必要に応じて実施してください)

・レシーバーの設定を変更できないようにするための設定をすることができます。

※初期状態：**ロック機能はOFF**です

1. レシーバー設定メニューから「**UTILITIES**」を選び、コントロールダイヤルを押す
2. コントロールダイヤルを回して「**AUTO LOCK**」を選び、コントロールダイヤルを押す
3. 「**On**」を選び、コントロールダイヤルを押す

設定が完了すると、液晶画面に**鍵マークが表示**されます



詳細は以下をご参照ください

■ SYSTEM 20 PRO取扱説明書P53,54「ロックの設定」

<https://www.audio-technica.co.jp/document/System20/pdf/UM/System20PRO-UM-JA.pdf>

④ YVC-1000 の設定

■ 外部マイク接続設定 (※PCを使用します)

・YVC-1000で外部マイクを接続できる設定をします

※初期状態：**外部マイク接続設定はOFF**です。

1. 「YVC-1000 Configurator」を下記のWeb サイトよりダウンロードし、ファイルを解凍

- ・Windows : https://sound-solution.yamaha.com/license_agreement?system_title=YVC-1000_Configurator_110.zip
- ・Mac : https://sound-solution.yamaha.com/license_agreement?system_title=YVC-1000_Configurator_111.dmg

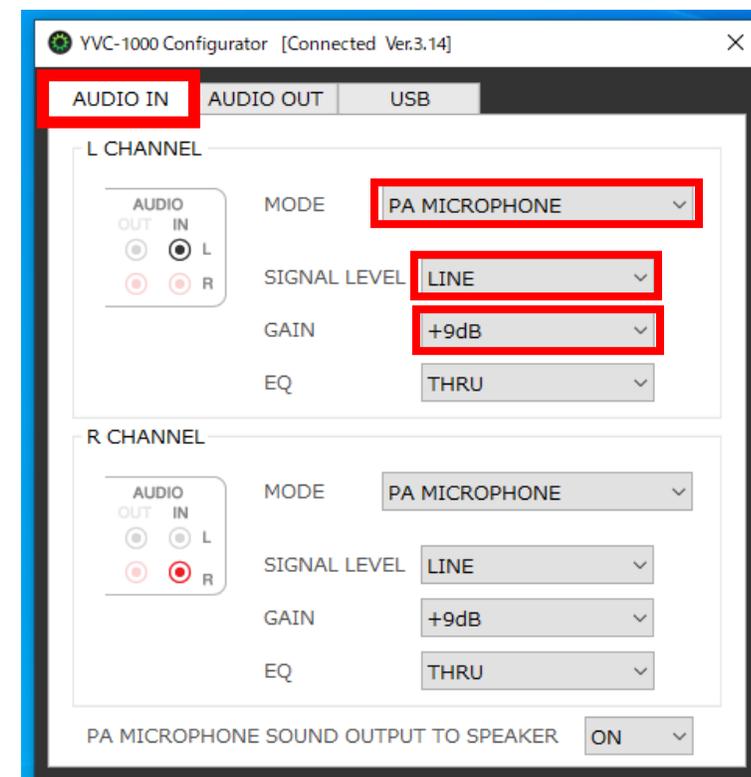
2. YVC-1000付属のUSBケーブルで、YVC-1000 とPC を接続

3. 解凍したフォルダ内の「YVC-1000 Configurator.exe
(Macの場合は「YVC-1000 Configurator.app) 」をダブルクリック

4. 「YVC-1000 Configurator」で「**AUDIO IN**」タブを選択し、以下の設定を実施

- ・SYSTEM 20 PRO を接続した端子の「MODE」を「**PA MICROPHONE**」に設定
- ・「SIGNAL LEVEL」を「**LINE**」に設定
- ・「GAIN」を「**+9dB**」に設定

【SYSTEM 20 PRO を L CHANNELに接続した場合】



詳細は以下をご参照ください

■ YVC-1000取扱説明書P36「オーディオ入力端子の設定を変更する」

https://sound-solution.yamaha.com/download/manual_dwg/yvc-1000_um_ja_i0_web.pdf

マイク : 5~8本 使用の場合

① 機器同士の接続

YVC-1000

AUDIO IN
L and R



※1 すべての機器の電源をOFFにしてから接続してください
※2 レシーバーの親機・子機は任意に設定してください

SYSTEM 20 PRO
レシーバー (親機)

SYSTEM 20 PRO
レシーバー (子機)

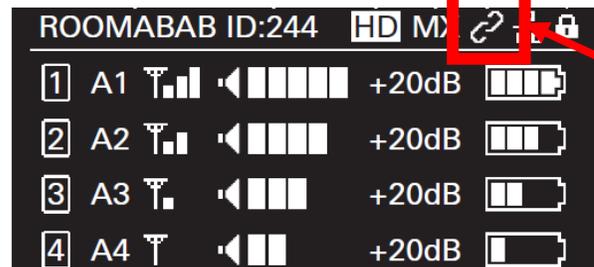
接続ケーブル
RCAピンプラグ⇔XLR (オス)



4/MIX

4/MIX

接続ケーブル
SYSTEM 20 PRO
付属の「連結ケーブル」



親機側に表示

子機側に表示

レシーバーごとに本資料P6-8と同様の設定をしてください

以下を参考にレシーバーごとに本資料P9-12と同様の設定をしてください

■チャンネルとトランスミッターIDの例

親機		子機	
チャンネル	トランスミッターID	チャンネル	トランスミッターID
1	A1	1	B1
2	A2	2	B2
3	A3	3	B3
4	A4	4	B4

④ YVC-1000 の設定

■ 外部マイク接続設定 (※PCを使用します)

・YVC-1000で外部マイクを接続できる設定をします

※初期状態：**外部マイク接続設定はOFF**です。

1. 「YVC-1000 Configurator」を下記のWeb サイトよりダウンロードし、ファイルを解凍

- ・Windows : https://sound-solution.yamaha.com/license_agreement?system_title=YVC-1000_Configurator_110.zip
- ・Mac : https://sound-solution.yamaha.com/license_agreement?system_title=YVC-1000_Configurator_111.dmg

2. YVC-1000付属のUSBケーブルで、YVC-1000 とPC を接続

3. 解凍したフォルダ内の「YVC-1000 Configurator.exe (Macの場合は「YVC-1000 Configurator.app) 」をダブルクリック

4. 「YVC-1000 Configurator」で「**AUDIO IN**」タブを選択し、L CHANNEL、R CHANNEL共に以下の設定を実施

・「MODE」を「**PA MICROPHONE**」に設定

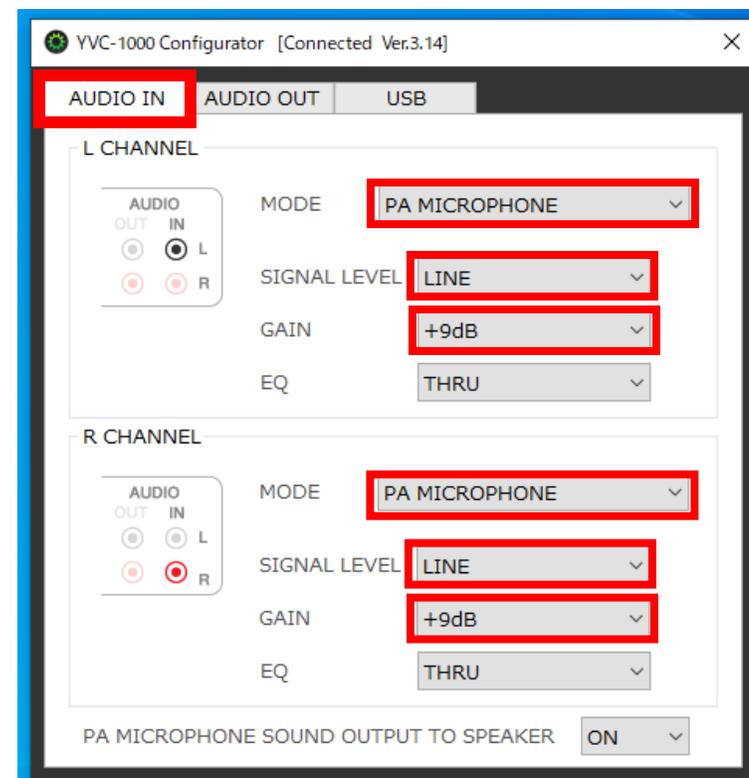
・「SIGNAL LEVEL」を「**LINE**」に設定

・「GAIN」を「**+9dB**」に設定

詳細は以下をご参照ください

■ YVC-1000取扱説明書P36「オーディオ入力端子の設定を変更する」

https://sound-solution.yamaha.com/download/manual_dwg/yvc-1000_um_ja_i0_web.pdf





YAMAHA

Make Waves
